

木馬会会報 (第65号)

＊朝日杯3歳S特集＊



96/12/06

～木馬達の予想～

本誌復帰 栄蔵の一番弟子 T P

何ということか。旅行から帰ってきたら本誌になっているとは。諸君はどういう予想をしているのかね。全く、これじゃあ木馬会のこの先が心配じゃわい。まあ、ダービー以来の本誌だから、頑張っていきましょう。

◎マイネルマックス ○ランニングゲイル ▲エアガッツ

△セイリュウオー、アサカホマレ、オープニングテーマ、クリスザブレイヴ

～T Pの屁理屈～

今週は非常に難しい。例年は抜けた馬がいるのだが、今年は団子状態。3歳のレースであるため穴を開けそうな馬という予感を感じるのもままならず、ましては脳足りんの外国馬だらけ。はっきり言ってこのレースには一銭も使えん!!しかしたった2週間の本誌というのも悔しいので、予想は本腰を入れてやりましょう。

今年の特徴は団子状態であることに加え、多頭数で逃げ馬が多いということである。能力があるといわれる馬は多いが、単細胞の脳足りんミスターブロスベクター系では信頼を置けない。

各馬を分析してみたが、どうもどれも軸にできない。アサカは信用できない外国馬の典型で、気性が若く、逃げてしか勝っていない馬。エアガッツは裏開催の連勝だし、騎手が若い。オープニング、ダイワ、ダストなどは、ダートを圧勝しているが、こういうのはいつも穴馬として人気を集めるだけで終わるのがつね。ここ10年ダートで勝ってきて連対した馬はいない。クリスはノーザンテースト産駒の栗毛で、タンホイザレベルがやっと。G1では足りなさそう。吉田の2週連続というのも考えづらい。ゴッドは穴馬の典型で2回連続はないだろう。スターもその馬体重からインペラトルクラスではないか。血統で人気が行先しているのだが、とてもG1を勝てるレベルではない。セイリュウオー、ティエムは休み明け。マイネルもG1では一気に信用がなくなるし、ランニングも父親がランニングフリーじゃあ、という感じ。としていくと、おっと、全部消えちゃったじゃないか。といってめっちゃうな予想をするのもなんだな。最も減点材料が少ない馬を上位にとろう。本命はマイネルマックス。確かにマイネルという冠名がなんとも頼りないが、実際重賞2連勝。前走は完調を欠いての勝利で、上積みは大きそう。レース運びも自在である。騎手も哲三なら合格ライン。対抗にランニングフリー産駒のランニングゲイル。ランニングフリーは競馬を始めた初期のころ、主戦騎手の菅原の泰っさんと共にとても渋いぶし銀のような存在で、非常に好きだった。泰っさんが非常に苦労して育てたこと、馬主の藤島さんが作家であり、初めて持った馬がこんなに走って感涙していたこと、本当は球節に爆弾を抱えていながら9歳まで走ったことなど、その周囲には、泣かせるじゃねえか、この野郎!的な素敵な話がたくさんあったのである。その産駒に武が乗り、こんなに走って感無量である。私は予想を外れてこの馬をおおいに応援する。このレースだけは「こだわりのTP」になる予定である。先週ライオンの娘(確かそんな名前のデビット・リーンの映画があったな)が勝ち、今週も内国産の馬が勝つのもまたいいものだ。実際、デビューから4戦の負けが気になるだけで、武に乗り変わってからの3戦の内容はとても良い。単穴にライオンの息子エアガッツ。緒戦2戦はソエが出ていて負けたが、ソエが治まった後の2戦はいずれも圧勝。素晴らしい切れを持ち、気になるのは直線の坂だが、先週のドーベルを見れば平坦向きとはいえない。そのほかには結構すんなり逃げれたときのアサカ。逃げなくてもレースができそうなオープニング、2着はあるかもクリス、やっぱり強かったのかセイリュウオーまで。このレースの自信度40%。これじゃあ買えないね。今週は土曜のステイヤーズ、鳴尾記念の方が断然面白そう。

旅行から帰って競馬をやりたいのは山々なのだが、かたづけで非常に忙しく、とてもやれる状態ではありません。競馬場に行くにも今までのチャリンコで5分にプラスして車で40分かかるので、何か非常に遠く感じられます。まあ先週は阪神で外国騎手のシリーズ、G1も3歳のもので、馬券的な面白さが少ない日だったのでまあ良いでしょう。今週も忙しそうであり本腰を入れてできそうにありませんが、リハビリを兼ねて少しやろうかと考えています。

トゥインクルダンディの予想

◎オープニングテーマ ○マイネルマックス ▲アサカホマレ

△セイリュウオー、クリスザブレイヴ、スターマイサドル、ランニングゲイル

難解な一戦、昨日までは実績馬マイネルマックスから行こうと思っていたが、先週、先々週と守りの予想だったこともあり、今週は久々に吉田もびっくりの攻めの予想(そうでもないかな?)で勝負!

本命はオープニングテーマ。初の芝コース、しかも揉まれた競馬を経験したこともなく、アサカホマレを始めとした強力同型馬の存在、惨敗の確率はかなり高い。しかし、先週シーキングザパールが断然の1番人気に推されたように、同じ父シーキングザゴールドのオープニングテーマが芝で全くダメとは思えないし、揉まれる必要なくハイペースでの逃げきりの可能性だってあるはず。人気のない今回が絶好の狙い目だ。あとは中山1,600mを考えて枠が内側であることを祈るのみ。

対抗にはマイネルマックス。展開に恵まれた気もするが、能力がなければだてに重賞2連勝はできないはず。好位追走からの抜出しを図るこの馬にとって展開も理想的だろう。

怖いのは快速アサカホマレの逃げ。オープニングテーマらと激しい先行争いも考えられるが、逃げ馬の怖いところは気分良く逃げたときの粘り。私の大好きなダイタクヘリオスもそういった馬だった。そして逃げ馬が揃って超ハイペースが想像されるときにペースが落着くのも良くあること。この馬も内枠に入れば...

ということで逃げ馬好きな私からの推奨は、◎-▲の1点です。

ライスシャワシャワ

ライオンキングの予想はよう?

マイネルマックス、セイリュウオー等、重賞勝ち馬、連勝中の馬というのが、何頭かおり、ここ数年のようにブライアン、フジキセキ、バブルといった絶対的な軸となる馬がいなのは事実。過去10年間でも1番人気の馬はほとんど連から外れていないが、今年は混戦模様のため、走ってみなければわからないでしょう。

マイネル、セイリュウオーの実力は認めるとして、本命は◎スターマイサドル。前走・府中3才Sは2着に負けはしたが、並ばれてから抜かせなかった勝負根性に期待。善臣もゾッコンということだし、まだ若さは残っているが、そこはサンデーの血にかけるといことにする。素質という点では、マイネル、セイリュウオーには決して引けをとらないと思う。

相手には○アサカホマレ。前走・京成杯3才Sでは、直線に入ってからムチに驚いてジャンプしてしまい、4着には終わったが、気性の悪さを見せずに気分良く走ってくれば、黄菊賞を1分33秒4で勝ったスピードはまだ捨てたものではないだろう。ただ、気分良く走ってくれることを祈るばかり。...

以下、▲に実績通りマイネルマックス。△には東西のユタカが乗るクリスザブレイヴ、ランニングゲイル。吉田君が2週続けてG1で好走するとは考えにくく、△にしたが、馬が勝手に走ってしまった場合は勝ち切るかなあ。また、ランニングゲイルは出走過多のような気がして、△。セイリユーオーはちょっと間が開いたので無印とする。

ふえら

先週は熱発で投稿できませんでした。すみませんでした。

おっと、そう言えば今回からのG1三連戦優秀な成績をおさめれば木馬会の正会員に迎えていただけたのか。精いっぱい頑張らせていただきます。ミスターXみたいに生き恥をさらしたくはありませんからね。

昔話ですが、私は駅伝の選手でありました。持久力はもちろんのこと瞬発力、筋力をかわれて最後400mの上り坂が待ち構えている区間を担当させられました。自分でいうのも何ですがその区間では結構自信があり区間賞はもらったつもりでいました。が、しかし、結果的には残り300mで私を含め4人のデットヒートという展開になり私は3着に甘んじてしまうことになりました。持久力、筋力、瞬発力は他の二人よりはあったと思います。ただ、根性がなかった。競り合ったとき相手を抜かせない根性がなかったのです。

と、というようなほろ苦い思い出を先週の日曜日中山競馬場の坂を見て思い出しました。

さて、今週は中山での朝日3歳ステークス。ポイントは最後の坂にあると思います。最後の最後でどれだけ根性をみせるか、見せる馬が勝つと思います。競り合ったとき決して抜かせない根性を持った馬、それはセイリユーオー。前走でのしぶとい勝ちかた、彼は私とは違う。私はこの馬に◎をつける、つもりでした。クリスザブレイヴを見るまでは。クリちゃんはいいですね、小さくてかわいくて。もまれた競馬をしていないとか、時計のかかる中山には合わないとかいろいろ言われていますが、私は好きです、そして勝ってくれることを信じています。名前とスタイル、私にはそれだけで充分です。加えて騎手も上り調子の吉田君ということで期待しております。3番手には函館、京成杯とわれらがミドリノマキバオーと同じ道を歩いているマイネルマックス。以下は先週からとりはじめたデイリースポーツの情報どおりとさせていただきます。

そうそう、私がクリスザブレイヴといていたら、ミスターXが「それはないよ。」と言っていたらしい。これはくるぞ！

◎クリスザブレイヴ ○セイリユーオー ▲マイネルマックス
△ゴッドスピード、スターマイサドル、アサカホマレ、エアガッツ

予想はウソよ 四国の井崎

軽く見てしまったドーベル君、じゃなかったドーベルチャンに完勝されて馬券は外したものの非常にスッキリしました。メジロライアンは好きだったので、初年度のG1勝ちにはほんとにすばらしい。ライアンはマイル適性は非常にあったのではないかと思います。中山のマイル3才500万特別を追い込んで快勝したのをよく覚えている。ライアン自身お父さんがアンバーシャダイの父内国産馬。外国産が猛威をふるっている中でのこの活躍は日本の競馬に夢とロマンを与えるものです。先週はダイタクヘリオス（父ビゼンニシキ）の子のダイタクヤマトが好時計勝ち。今年の3才は父内国産馬がいいようだ。いいですねえ。

反対に今年3才のサンデーサイレンス産駒が走りません。ロジータの子も走りませんでした。トニービンやブライアンズタイムの方がいいみたいです今年。朝日杯はマイナー種牡馬ランニングフリーの子ランニングゲイルがドーベルに続くことができるか注目されますが、皆さん考えることは同じようで、武騎手で人気になりそうです。

朝日杯三歳S

◎...クリスザブレイヴ ○...オープニングテーマ ▲...アサカホマレ
△...マイネルマックス、ポートブライアンズ、ランニングゲイル、ナイトシーカー

大混戦の朝日杯になりました。1人気の実績が素晴らしいですが、今回は1人気マイネルマックスで4倍を切るか切らないかの低い評価になりそうです。まあ、あのナリタブライアンの単勝が390円もつuitたのが意外ですが、過去の1人気ほどの実力があるかどうかは結果が出るまでなんとも言えません。私の友人T氏によれば、マイネルの馬は会員を集めるために早い時期に活躍する早熟馬が多いという言を借りれば、重賞2連勝で十分役目は果たしていると考えられないことありません。とにかくここはダービーまでつながる重要レースと考えれば早熟馬が勝ってはならないレースなのです。

タイム分析も今回は至難の作業となりました。黒字馬がいっぱいいるのです。順位付けが難しいので上位のデータをそのまま示してみましょう。過去4戦、500万クラス水準タイムのプラス、マイナス（半角）で示します。

アサカホマレ	-3.3	0.2	0.6	-0.7	A
オープニングテーマ		-1.2	0.0	0.9	D
クリスザブレイヴ			0.3	0.2	C
ゴッドスピード	0.1	0.1	-1.6	0.1	
セイリユーオー		-0.8	-0.2	-1.2	
ナイトシーカー			-0.4	0.7	注
パーソナリティワン	0.0	0.3	-0.4	-0.8	
ポートブライアンズ	-0.8	-1.3	-0.2	-0.2	
マイネルマックス	-1.6	-0.3	0.4	0.4	B
ヤシマジャパン			-0.3	-0.2	
ランニングゲイル	-1.9	-0.1	-0.2	0.3	E

（注：芝で0.5秒、ダートで1.0秒プラスで900万クラスのタイムとなる。）

クリスザブレイヴの初戦の黒字を評価し本命。レースを見ていないので不安でもあるが大物の予感がする。今後レースまでじっくり馬を見ていきたい。

朝力ホマレは負けた時の負けっぷりが実にいい。絶対的なスピードでは1番である。が、しかし激しいハナ争いが予想できるだけに心配。右回りは外へすっ飛んでいく、従って前走は左回りで内ラチにぶつかった。こういう不安があるから外に併せてくる馬がいると非常にキケンだ。その懸念があるからぶっ飛ばすしかないのである。こいつは。4角で外に何頭か被さってくる展開になるととんでもないことが起こるかもしれない。内枠を引いての逃げ切りしかない。

4角単騎先頭になることを祈る。（朝）ができたので、（日）を探そう。オープニングテーマだ。当社のM氏から12月8日は太平洋戦争開戦日との情報を頂いた。オープニングテーマはふさわしい名前だ。初芝と小池騎手で人気にならないだろうが、芝も全く心配ない。シーキングザパールと父が同じで若干距離が長いかもしれないが、シーキング敗戦の敵を討ってもらいたいものだ。真珠湾攻撃から、おまけでポートブライアンズ、日曜日に阪神ポートアイランドSが行われるのも後押し。あるいはこのレースのサイン馬か？

マイネルマックス、ランニングゲイルは一応の押さえ。

出走できればナイトシーカーが特注だ。セイリユーオーは相手の弱いレースの3連勝では価値は低い。名前はいいけどね。

第48回 朝日杯3歳ステークス

21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
ヤシマジャパン	バーボンカントリー	ハセノガルチ	ナイトシーカー	カシノリユウセイ	ランニングゲイル	マイネルマックス	ポートブライアンズ	パーソナリティワン	ハコネバンジョー	テイエムキングオー	ダストワール	ダイワウエスト	セイリユーオー	スターマイサドル	ゴッドスピード	クリスザブレイヴ	キタサンフドー	オーブニングテーマ	エアガッツ	アサカホマレ	馬名
					○	◎							△			△		△	▲	△	TP
					△	○							△	△		△		◎		▲	トウインクランドンディ
○					△	△						△	△			◎			△	△	へなりん
	△				△	△			△							◎			△	△	おけらくん
					◎	△		△						△	△	○				▲	ドロンジョ
					△	△				△		△	△	◎		△			△		メーヴルズ
△					△	△							△	△		△			△	◎	Y O
					◎	△				△			△			◎					ミスターX
					○	▲							△	◎	△	△					心配御無用!
					×	◎	×						○		×	▲					ラッキー
																					ナリノラッキー
					△	▲								◎		△				○	ライスシャワ
						▲							○	△	△	◎			△	△	ふえら

TP	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
トウインクランドンディ																					
へなりん																					
おけらくん																					
ドロンジョ																					
メーヴルズ																					
Y O																					
ミスターX																					
心配御無用!																					
ラッキー																					
ナリノラッキー																					
ライスシャワ																					
ふえら																					

○…～20倍 ◎…20～50倍 ☆…50倍～

小田君、3週間の間、ご苦労様でした。今週からまた復帰させていただきます。結婚式では志賀松さんの祝電を読ませてもらい、おじさんのスピーチも私の競馬好きが正当なものであることを強調してもらったので、親戚関係者一同に私の競馬を認めてもらえたことでしょう。NZではジャパンカップをリアルタイムで放送しており、また馬券も買えたので、私もぜひ買いたかったのだが、そこは我慢我慢。結局買わなくてよかったという結果になりました。NZでは単勝8.6倍、連勝6.5倍で、日本よりもついていました。ちなみにトリフェクタという3連単勝では625倍と225倍でした。

さて、先週へなさんから提案のあった「ふえら」さんの復帰につきましては、その文章内容、週末に競馬場に行く機会がなぜか多くなったこと、新規加入の「ライスシャワシャワ」氏の不振状況等から関係者と協議しましたところ、とりあえず、あと3週間仲間に加えてみようということになりました。という事なので、「ふえら」さん、寄稿、予想のほどよろしくお願いします。

10週連続のG1も残すところあと3つ。本当に早いものですね。秋の負け越しが決まった人も、そうでない人もあともうひとふんばり頑張っていきましょう。